

六義園 しだれ桜と大名庭園のライトアップ

六義園では、春の風物詩として親しまれている『しだれ桜と大名庭園のライトアップ』を平成31年も開催します。当園のシンボルともいえるしだれ桜は、高さ約15m、幅は約20mに及びます。春の陽光に照り映える姿と、夜空に浮かび上がる姿、どちらも見てたいものです。

期間中は開園時間を21時まで延長します。夜の六義園での幻想的なひと時をお楽しみください。

- 開催期間 平成31年3月21日(木・祝)～4月3日(水) 9時～21時(最終入園は20時30分)
※期間中は、駒込駅から徒歩2分の染井門を開門します。
- 内 容
・ライトアップ 時間 日没～21時
・さくら茶屋 時間 9時～20時
・抹茶茶屋
【吹上茶屋】9時～20時
【心泉亭】[平日]12時～20時 [土日祝]10時30分～20時 (L.O. 各日閉店の30分前)
- 入 園 料 一般300円・65歳以上150円
- ★交 通 都営三田線「千石」下車徒歩10分、JR山手線「駒込」下車徒歩7分、東京メトロ南北線「駒込」下車徒歩7分



六義園サービスセンター
TEL: 03-3941-2222
しだれ桜開花状況専用電話
TEL: 03-3941-6277
HP: <https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index031.html>



問い合わせ先

浜離宮恩賜庭園 春の開園時間延長 夕暮れまでぜひ当園で桜を!

徳川将軍家ゆかりの庭園である浜離宮恩賜庭園は例年、4月初旬はソメイヨシノが、中旬はヤエザクラが満開になります。ウコンやギョイコウ等のめずらしい品種のサクラもご覧いただけます。

サクラが美しいこの時期には、開園時間を1時間延長し、18時まで開園します。歴史ある庭園とサクラの競演を夕暮れまでお楽しみください。

- 開催期間 平成31年3月23日(土)～4月7日(日)
- 入 園 料 一般300円・65歳以上150円
- ★交 通 都営大江戸線「汐留」「築地市場」下車徒歩7分、JR・東京メトロ銀座線・都営浅草線「新橋」下車徒歩12分



浜離宮恩賜庭園サービスセンター
TEL: 03-3541-0200
HP: <https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index028.html>

問い合わせ先



街路樹ツアー 参加者募集中

普段、意識して見ることが少ない街路樹の役割等について理解を深めていただくために、ガイドの説明を聞きながら見学・散策する「街路樹ツアー～銀座・有楽町に花の街路樹を訪ねる～」を実施します。

- 見学場所 銀座・有楽町・日比谷公園
- 開催日時 平成31年4月9日(火)・4月19日(金) 13時30分から
- 募集人数 各日20人(応募多数の場合は抽選)
- 対 象 者 小学生以上の方。小・中学生は保護者同伴。
- 参 加 費 無料
- 申込方法 3月8日(金)(消印)までに往復はがきに参加者全員(2名まで)の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・催し名・希望日、及び返信面に代表者の住所・氏名を記入して、下記宛先までご応募下さい。HPからのお申込みも可能です。重複申込不可



〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1
小田急第一生命ビル20階
(公財)東京都道路整備保全公社
道路見学ツアー担当
TEL: 03-5381-3380
HP: <http://www.tmpc.or.jp/dourokengaku/recruit.html>

問い合わせ先



イキモノのイキな話 110



冬から春へのニホンリス

井の頭自然文化園 飼育展示係 井上智右

冬のニホンリスは寒さに耐えるため、身体に脂肪を蓄えてむくむく、灰色の冬毛でもここの身体、そしてふわふわの尻尾、長い耳の房毛が特徴です。

冬至を過ぎ、昼が長くなり始めると、その身体に変化が生じて春を迎える準備が始まります。

冬毛から夏毛への変化として、長い体毛が抜け始め、腕や脚の部分からオレンジ色の夏毛が見えるようになります。冬の間の特徴だった耳の房毛もなくなり始めます。

また、外見的な変化だけではなく、行動にも変化があらわれます。春はリスの繁殖期です。1月の終わりごろからオスが鳴くようになり、オスがメスを追いかけてたり、メスの前で尾を振ってアピールしたりします。

メスがオスを受け入れ、無事に交尾が済むと、約40日でお産です。井の頭自然文化園の「リスの小径」では、3月の初めころから、メスが自分でやわらかい巣材を集めた巣箱内で出産します。子育てはメスのみが行い、約60日で子どもが巣箱から顔を見せるようになります。

春はニホンリスの外見も行動も大きく変化する様子が見られます。ぜひご来園ください。

動物園の“かお” 井の頭自然文化園 ニホンイノシシ



平成30年(2018年)11月に弥生いこいの広場(青森県)から井の頭自然文化園にやって来たニホンイノシシの「サクラ」「リンゴ」(ともにメス)です。ぜひ会いに来てください。

木造住宅密集地域を改善する、命を守るみち

～特定整備路線の整備推進～

現 状

東京には、JR山手線の外側から環七通り沿いに木造住宅密集地域(木密地域)が広範囲に分布しており、次のような課題を抱えています。

- ・老朽化した木造住宅が多いことなどから、地震火災など大きな被害が想定されています。
- ・狭あい道路や行き止まり道路が多いことなどから、消防活動等に支障をきたすおそれがあります。



震災時に特に甚大な被害が想定される木密地域(整備地域 約6,900ha(赤色箇所))

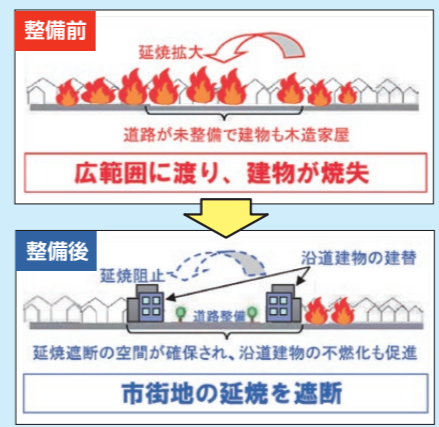


木造住宅密集地域の現状

対 策

- ・都は、首都直下地震の切迫性などを踏まえ、木密地域における都民の生命と財産を守るため、木密地域を燃え広がらない・燃えないまちへと造り変えています。
- ・燃え広がらないまちを実現する**特定整備路線**(幅員15m以上の都市計画道路)は、**市街地の延焼を遮断**するとともに、**避難路や緊急車両の通行路**ともなる重要な道路であり、全28区間、約25kmで整備を進めています。

- ・現在、民間事業者のノウハウを活用した相談窓口を全23箇所を設置(累計相談件数:約20,000件)するなど、関係権利者の生活再建をきめ細かく支援しながら用地取得を進めています。また、用地が確保できた箇所から順次、工事を実施しており、現在5区間で工事に着手しています。(平成31年1月末現在)



(放射第2号線(西五反田)相談窓口)



特定整備路線の整備状況(補助第136号線(足立区梅田))

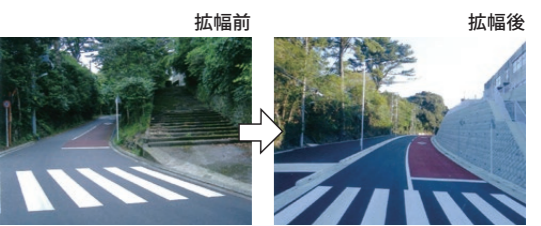
問い合わせ先: 道路建設部街路課 TEL: 03-5320-5346

建設局クイズ 1年間で公共事業のために取得した土地の面積は?

問題 Q

道路や河川、公園の整備を進めるためには、計画的に事業用の土地を確保していくことが必要です。さて、平成29年度の1年間で取得した土地の面積は、東京ドーム(約47,000㎡)に換算すると約何個分になるでしょうか?

- ①約1個分 ②約3個分 ③約5個分



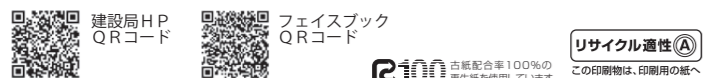
正解 A

正解は③約5個分
平成29年度は、約250,000㎡の土地(※)を取得しており、これは東京ドームに換算すると、約5個分の面積になります。関係権利者お一人おひとりのご理解とご協力を得て取得させていただいたこれらの用地は、東京の大切な都市インフラ施設として整備し、未来に残していきます。
(※)建設局が所管する道路、河川、公園の整備に必要な土地

東京都建設局 ツイッター・フェイスブックもご覧ください

- 発行/平成31年3月 ●編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当 新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
- 登録番号(30)64 ●印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

ホームページ <http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/>
建設局 ツイッター @tocho_kensetsu
フェイスブック <https://www.facebook.com/kensetsu.metro.tokyo.jp>



リサイクル適性 100%の再生紙を使用しています